# 資源ファイルのアップロード

1.	帳票資源ファイルの扱いについて	2
2.	FTU 概要	3
	2-1. 転送元	. 3
	2-2. 転送先	. 3
3.	画面説明	4
	3-1. メイン画面	. 4
	3-2.[ホストの追加/詳細]ダイアログ	. 6
	3-3.[拡張子設定]ダイアログ	. 7
4.	実行	9
	4-1.Create!Form FTUの起動	. 9
	4-2. 転送処理の流れ	. 9
5.	ログファイル詳細	11
	5-1. ログファイルフォーマット	11
	5-2. エラー一覧	11
6.	制限事項	13
	6-1. 各設定制限	13

## 1. 帳票資源ファイルの扱いについて

Design マネージャで作成した帳票資源ファイルを帳票開発環境とは別の環境で運用する場合 は、帳票資源ファイルの扱いに注意が必要です。

帳票資源ファイルを別の環境へ転送する際、帳票資源ファイルごとに転送方式(アスキー/バ イナリ)が異なります。そのため、帳票資源ファイルを別の環境へ転送する場合は、帳票資源 ファイル転送ツール「Create!Form FTU」を使用してください。

「Create!Form FTU」を使用することで、帳票資源ファイルごとの転送方式を意識することなく 別の環境へ転送できます。

※ QDF ファイル(辞書定義ファイル)や独自の PS フォントファイルを追加して使用している 場合は、これらのファイルも忘れずに転送してください。

なお、「Create!Form FTU」以外のファイル転送ツールを使用して帳票資源ファイルを転送する ことも可能ですが、ファイル転送の際には転送方式に十分注意してください。 ※帳票資源ファイルごとの転送方式については後述します。

## 2. FTU 概要

Create!Form FTU (CFTU) は、Create!Formの帳票資源ファイルをLAN やインターネットによって、Create!Form ランタイムのインストールされている FTP サーバに転送するモジュールです。

#### 2-1. 転送元

Create! FormDesignの作業ディレクトリの下に form ディレクトリ、datamap ディレクトリ、 style ディレクトリがあります。それぞれのディレクトリの下にある転送対象ファイルと転送 方式は以下の通りです。

ディレクトリ	ファイル拡張子	転送方式
Form	fmd	バイナリ
	hst	アスキー
	hsp	バイナリ
	ffc	アスキー
	cmf	バイナリ
	caf	バイナリ
	bmp	バイナリ
	jpg	バイナリ
	tif	バイナリ
	tiff	バイナリ
	eps	バイナリ
Datamap	dmp	アスキー
	dmx	バイナリ
	dbc	バイナリ
Style	sty	アスキー

※作業ディレクトリ直下のファイルは拡張子ごとに転送方式を設定することも可能です。

#### << 注意 >>

QDF ファイル(辞書定義ファイル)を使用している場合は、導入ディレクトリ直下のQDF ファ イル(\*.qdf)も必ず別の運用環境のランタイム導入ディレクトリへ転送してください。 また、PS フォントファイル(\*.fnt)を独自に追加している場合も必ず別の運用環境のラン タイム導入ディレクトリ直下の「font」ディレクトリへ転送してください。 なお、それぞれのファイルの転送方式はアスキー方式で転送してください。

### 2-2. 転送先

Create!Form ランタイムの作業ディレクトリにも form ディレクトリ、datamap ディレクトリ、 style ディレクトリがあります。転送ファイルはそれぞれのディレクトリにコピーされます。 転送先となるサーバでは FTP 設定が必要となります。(FTP 設定については、システム管理者 に確認してください。)

#### 3. 画面説明

#### 3-1. メイン画面

図: メイン 画面 転送元作業デコカリ: **S** C#CreateV9#sample#01\_kahe 参照\_\_\_\_\_ 転送先ホストー覧: 資源ファイル一覧: 全選択 全選択解除 间要名 947 サイス" 更新日時 1,350 2009/06/25 11:05:45 1,418 2009/06/25 11:05:45 ● 請求書 DetailedStatement.sty 月朝(什入牛別) geppo.sty itemized\_report.sty kotsuhi.sty ] 通話明細書 ] 交通費請求明細書 1380 2009/06/25 11:05:45 1,420 2009/06/25 11:05:45 社員リスト liststy 1.369 2009/06/25 11:05:45 1,342 2009/06/25 11:05:45 1,342 2009/06/25 11:05:45 1,391 2009/06/25 11:05:45 ] 見積書 ] お取引総合レポート mitsumoristy MultiTable.sty 転送 >> 製品力タログ parts list sty サイズ 更新日時 データマップ サイズ 更新日時 74-4 DetailedStatement.b. 27,944 2009/06/25 11:05:43 4,276 2009/06/25 11:16:36 DetailedStatement.d.. 5,153 2009/06/25 11:05:44 5,291 2009/06/25 11:05:44 DetailedStatement.c.. itemized report.dmo DetailedStatemente 56140 2009/06/25 11:16:26 4 940 2009/06/25 11:05:44 24,303 2009/06/25 11:16:36 21,080 2009/06/25 11:16:36 kotsuhidmp 5,514 2009/06/25 11:05:44 4,958 2009/06/25 11:05:44 DetailedStatement.f. DetailedStatement.f\_ list.dmp DetailedStatementh 10.833 2009/06/25 11:16:36 mitsumori.dmp 5.265 2009/06/25 11:05:45 DetailedStatementh\_ 16,076 2009/06/25 11:16:36 MultiTable\_Ryuudou.d. 4,874 2009/06/25 11:05:45 ight. 编集. Alth ▼ 7\*-\$7714転送設定 データファイル一覧: 全選択 全選択解除 ... ファイル転送モード: 7716 サイズ 更新日時 自動伴侶 ✓ Itt定\_ DetailedStatement.csv 6,792 2007/11/01 08:20:02 文字コート 実換: eeppo.csv eeppo.pdf it.tif 11.486 2007/11/01 08:20:02 22,629 2009/07/23 20:00:30 1,430 2007/11/01 08:20:02 無変換 v 終了 転送ファイル数: 0 転送ファイルサイス。 0

[転送元作業ディレクトリ] 転送対象ファイルがある作業ディレクトリを設定します。

[資源ファイルー覧] 転送元作業ディレクトリで選択した帳票資源ファイルの一覧が表示されます。 ジョブファイルを選択すると、関連するFormファイル、Datamapファイルが自動的に選択さ れます。

[資源ファイルー覧 全選択 / 全選択解除] ボタン 資源ファイルー覧に表示されているファイルの全選択 / 全選択解除を行います。

[データファイル一覧] 転送元作業ディレクトリで選択したディレクトリの直下にあるデータファイル一覧が表示され ます。

[データファイルー覧 全選択 / 全選択解除]ボタン データファイルー覧に表示されているファイルの全選択 / 全選択解除を行います。

[転送ファイル数] 資源ファイルー覧およびデータファイルー覧で選択されているファイル数が表示されます。

[転送ファイルサイズ] 資源ファイルー覧およびデータファイルー覧で選択されているファイルの合計サイズが表示さ れます。 [転送先ホストー覧]

登録されたホストのタイトルとホストフォルダが一覧で表示されます。

[追加]ボタン
 新規ホストを追加します。
 [追加]ボタンをクリックすると、[ホストの追加]ダイアログが表示されます。
 転送先ホストは、最大で100個まで登録可能です。
 ※詳細は後述の[ホストの追加/詳細]ダイアログをご覧ください。

[編集]ボタン

追加されているホスト設定を編集します。

[転送先ホストー覧]から対象のホストを選択し、[編集]ボタンをクリックすると、該当する[ホスト詳細]ダイアログが表示されます。

[転送先ホストー覧]上のホストをダブルクリックしても、同様にホストの設定の編集が可能 です。

[削除]ボタン

追加されているホスト設定を削除します。

[データファイル転送設定]

データファイルー覧内で選択されたファイルの転送モードを、

・自動判別

・アスキーモード

・バイナリモード

の中から選択します。自動判別を選択した場合、アスキーモードで転送するファイルの拡張子 を[拡張子設定]ダイアログで設定します。それ以外の拡張子のファイルはバイナリモードで 転送されます。

※詳細は後述の[拡張子設定]ダイアログをご覧ください。

[設定]ボタン

[拡張子設定]ダイアログを起動します。[ファイル転送モード]が ″自動判別 ″の場合のみ 設定可能です。

[文字コード変換]

データファイルー覧内で選択されたファイルに対して、転送時に文字コードの変換を行います。 文字コード変換の種類は以下の3つです。

・無変換(文字コードを変換しない)

• Shift-JIS

• EUC

ただし、[ファイル転送モード]が "バイナリモード"の場合は、設定不可となり、文字コードは変換されません。また、"自動判別"の場合は、アスキーモードで転送されるファイルにのみ、文字コード変換の設定が有効となります。

※対象ファイルが "Shift-JIS"、 "UTF-16Little-Endian"、 "UTF-16Big-Endian"、 "UTF-8" 以外の文字コードの場合は正しく変換されませんのでご注意ください。

[転送>>]ボタン

資源ファイルー覧およびデータファイルー覧で選択されているファイルを [転送先ホストー 覧]で選択されているホストへ転送します。

(全転送ファイル数=総選択ファイル数×総選択ホスト数)

転送途中で、[転送中断]ボタンをクリックして転送を中止することも可能です。 転送結果はログファイルに保存されます。 ※ログファイルは、"Create!Form 導入ディレクトリ"/cftulog/yyyymmddHHMMSS(ログ出力日 時).logに出力されます。

[終了]ボタン Create!Form FTU を終了します。

3-2.[ホストの追加/詳細]ダイアログ

図:[ホスト	・の追加 / 詳細	<u>] ダイアログ</u>
--------	-----------	----------------

ホストの追加		X
371711:		
차자名:		
ポ─ト番号:	21 標準	
ユーザ名:		
パスワード:		
	anonymous	
ホストフォルダ:		
(Create!Form	作業ディルクトリ) Create!Form 作業ディルクトリを作成	
774	OK ++>tell	

※[ホストの追加]ダイアログと[ホスト詳細]ダイアログの設定項目は同一です。

[タイトル]

ホストのタイトルを設定します。50 バイト以内で入力必須の項目です。

[ホスト名]

ホスト名を設定します。IP アドレス方式でも設定が可能です。入力必須の項目です。

[ユーザ名]

ホストに FTP 接続可能なユーザ名を設定します。[anonymous] がチェックされた場合、ユーザ 名は自動的に Anonymous と設定されます。

[パスワード] ユーザ名のパスワードを設定します。入力された文字は、[\*]で表示されます。 [anonymous] がチェックされた場合、パスワードを設定することはできません。

[ホストフォルダ] 転送先の作業ディレクトリを設定します。作業ディレクトリではない場合、その上のディレク トリを指定して、作業ディレクトリを作成することが可能です。 [Create!Form 作業ディレクトリを作成] ボタン

現在設定されているホストフォルダの直下に作業ディレクトリを作成することが可能です。 作成する前に、ホストフォルダへ接続できない場合や、フォルダの作成権限がない場合は、作 成することができません。

※作業ディレクトリ名に「¥/:\*″◇|」は使用できません。

[テスト]ボタン

設定されたホストへの接続および、作業ディレクトリであるかどうかをテストすることが可能です。

[ホストフォルダ]が作業ディレクトリでない場合は、下図の作業ディレクトリ作成確認ダイ アログが表示されます。

図:[作業ディレクトリ作成確認]ダイアログ

CFTU	
2	ホストフォルダ(/home)は作業ディレクトリではありません。 ホストフォルダを作業ディレクトリにしますか?
	(はい <u>(い</u> ) いいえ( <u>い</u> )

指定した[ホストフォルダ]を作業ディレクトリにする場合は[はい]ボタンを、別のフォル ダを指定しなおす場合は、[いいえ]をクリックしてください。

[はい] ボタンをクリックした場合は、[ホストフォルダ] 内に form ディレクトリ、datamap ディレクトリ、style ディレクトリが作成されます。

[0K] ボタンで [ホストの追加 / 編集] ダイアログを終了する前に、一度テストを行うことを お勧めします。

[OK] ボタン [ホストの追加 / 編集] ダイアログを終了し、ホストの設定が保存されます。

[キャンセル]ボタン ホストの設定を保存せずに、[ホストの追加/編集]ダイアログを終了します。

3-3. [拡張子設定] ダイアログ

拡張子設定 🔀		
アスキーモートで転送するファイルの拡張子を設定してください		
拡張子:	*.txt;*.csv;*.sql	標準
	※複数設定する場合は":(セコロン)"「	で区切ってください
	OK	キャンセル

<u>図:[拡張子設定]ダイアログ</u>

[拡張子]

[ファイル転送モード]が「自動判別」の場合、アスキーモードで転送するファイルの拡張子を設定します。

複数の拡張子を設定する場合は、";(セミコロン)"で区切ってください。

[標準] ボタン [拡張子]を初期値 "\*. txt;\*. csv;\*. sql" に戻します。

[0K] ボタン

[拡張子設定]ダイアログを終了し、設定が保存されます。

[キャンセル] ボタン

拡張子の設定を保存せずに、[拡張子設定]ダイアログを終了します。

## <u>4. 実行</u>

4-1. Create!Form FTU の起動

Create!Form FTU の起動方法としては以下の2通りの方法があります。 ・Design マネージャのツールメニュー[オプション]-[アップロード]を選択 ・Design マネージャのツールボタン[アップロード]を選択

- 4-2. 転送処理の流れ
  - 転送元作業ディレクトリの選択
    [転送元作業ディレクトリ]から作業ディレクトリを選択します。
  - 転送対象となるファイルの選択 資源ファイルー覧および、データファイルー覧から転送するファイルを選択します。
  - 転送先ホストの選択
    [転送先ホストー覧]から転送先となるホストを選択します。
    ここでは、複数のホストを選択可能です。
  - 4. 転送実行

[転送 >>] ボタンをクリックし、転送を開始します。 [ファイルを転送中]ダイアログが表示され、ファイル転送が行われます。

<u>図:[ファイルを転送中]ダイアログ</u>

ファイルを転送中		
転送処理全体の進捗		
転送先のホスト: test 転送元のファイル: logo.fmd		
転送中断( <u>A)</u>		

 6. 作業ディレクトリ作成(ホストフォルダが作業ディレクトリでない場合のみ) 選択したホストのホストフォルダが作業ディレクトリでない場合、[作業ディレクトリ作成確 認]ダイアログが表示されます。

図:[作業ディレクトリ作成確認]ダイアログ

GFTU	$\mathbf{X}$
2	ホストフォルダく/home)は作業ディレクトリではありません。 ホストフォルダを作業ディレクトリにしますか?

指定した [ホストフォルダ]を作業ディレクトリにする場合は [はい]ボタンをクリックし、 作業ディレクトリにしない場合は [いいえ]ボタンをクリックします。 [はい]ボタンをクリックした場合は、[ホストフォルダ]内に form ディレクトリ、datamap ディ レクトリ、style ディレクトリが作成され、ファイルが転送されます。 [いいえ]ボタンをクリックした場合は、ファイルは転送されません。

 L書き確認(ホストフォルダに同盟のファイルが存在する場合のみ) 転送先のホストフォルダに、転送対象ファイルと同名のファイルが存在する場合、[上書き確 認]ダイアログが表示されます。

図:[上書き確認]ダイアログ

7ァイル上書き確認
下記のファイルは既に存在します。上書きしますか?
転送先木水名: host
転送先ホストフォルダ: /home
転送ファイル名: payment.fmd
「はい」 全てはい いいえ キャンセル

[はい]ボタンをクリックした場合、対象のファイルのみが上書きされます。 以後、同名のファイルが存在した際には再度[上書き確認]ダイアログが表示されます。 [全てはい]ボタンをクリックした場合、対象ファイルと以後同名のファイルがすべて上書き されます。

[いいえ]ボタンをクリックした場合、対象ファイルのみ転送されません。 以後、同名のファイルが存在した際には再度[上書き確認]ダイアログが表示されます。 [キャンセル]ボタンをクリックした場合、対象ファイルと以後同名のファイルに関してはす べて転送されません。

7. 転送完了

転送処理完了後に、転送結果のメッセージダイアログが表示されます。

<u>図:[転送結果]ダイアログ(正常終了の場合)</u>

転送結果	×
全てのファイルが正常に転送されました。	
ロケファイルを開く 閉じる	

<u>図:[転送結果]ダイアログ(エラーが発生した場合)</u>

転送結果	
全ファイル数:	222
転送成功ファイル数:	200
転送失敗ファイル数:	21
上書きキャンセルファイル数:	1
ロケファイルを開く	閉じる

転送結果の詳しい内容はログファイルに保存されます。[転送結果]ダイアログの[ログファ イルを開く]ボタンをクリックすると、ログファイルが表示されます。

## 5. ログファイル詳細

ファイル転送を実行すると、"Create!Form 導入ディレクトリ"/cftulog/yyyymmddHHMMSS(ロ グ出力日時).log ヘログファイルが出力されます。

#### 5-1. ログファイルフォーマット

転送実行開始日時:yyyy/mm/dd HH:MM:SS 転送実行終了日時:yyyy/mm/dd HH:MM:SS

転送選択ホスト数 : < ホスト数 > 転送選択ホスト名 : < タイトル >、 < タイトル >、 …、 < タイトル >

全転送ファイル数: <ファイル数 > 転送成功ファイル数: <ファイル数 > 転送失敗ファイル数: <ファイル数 > 上書きキャンセルファイル数: <ファイル数 > ローカル実行マシン名: <マシン名 > ローカル実行ユーザ: <ユーザ名 >

\*\*\* FTP 設定タイトル: <タイトル > \*\*\*

転送ホスト名 : < ホスト名 > 転送先ディレクトリ : < パス > FTP ユーザ名 : < ユーザ名 >

転送ファイル数 : < ファイル数 > 成功数 : < ファイル数 > 失敗数 : < ファイル数 > キャンセル数 : < ファイル数 >

<転送開始日時>,<転送終了日時>,<状態コード>,<転送モード>,<ファイル名>,<ファ イルサイズ>,<ファイル作成日時>,<文字コード変換>,<エラー内容(もし失敗すれば)> 2009/09/09 09:00:00 2009/09/09 09:00:01 0 ASCII C:¥CreateV10¥sample¥transfer.txt 2634 2009/01/01 09:00:00 UTF-8 → Shift-JIS ...

#### 5-2. エラー一覧

ファイル転送に失敗した場合、ログファイル内の転送コートが0以外の数値で表示されます。 ファイルの転送が正しく行えなかった場合は、以下のエラーが表示されます。 -999:ホスト名が無効です。 説明:URL の解析に失敗しました。 対処:ホスト名が間違っているかどうかをチェックしてください。

-998:サーバ名またはアドレスが解決されませんでした。 説明:ホスト名が間違っているか、サーバに電源が入っていない可能性があります。 対処:ホスト名とサーバを確認してください。

-997: FTP 接続時に例外が発生しました。 説明:エラーメッセージテキストが利用できません。 対処:インターネットの設定をチェックして、環境セットアップのパスの中に WININET. DLL が あるかどうかを確認してください。

-996:ホストに接続出来ません。 説明:FTPサーバの指定されたディレクトリへ移動できません。 対処:ホスト上にFTPが正しく設定されていない可能性がありますので、確認してください。

-995:ホストフォルダは作業ディレクトリではありません。 説明:指定されたフォルダが作業ディレクトリではありません。 対処:作業ディレクトリを選択するか作業ディレクトリを作成してください。

-994:転送ファイルではありません。 説明:転送できるファイルの拡張子はtmd、hst、hsp、ffc、cmf、caf、dmp、dmx、dbc、sty、 bmp、jpg、tif、tiff、eps です。それ以外の拡張子のファイルは転送出来ません。

-993:上書きをキャンセルしました。

説明:ホストフォルダに同名のファイルが存在する場合に、[上書き確認]ダイアログで[いいえ]ボタン又は[キャンセル]ボタンによって上書きをキャンセルしたため、ファイルが転送されませんでした。上書きをしない場合には、このエラーが出力されても特に問題はありません。

対処:ファイルを転送し、上書きする場合は、[上書き確認]ダイアログを[はい]ボタン又は[全てはい]ボタンで閉じてください。

## <u>6. 制限事項</u>

6-1. 各設定制限

登録可能最大ホスト数	100
転送可能最大ファイル数	500/ ホスト

## メイン画面

作業ディレクトリ	255 バイ	۲
ログファイル出力先	255 バイ	۲

## 設定画面

タイトル	50 バイト		
ホスト名	1023 バイト		
ユーザ名 パスワード ホストフォルダ	20 バイト		
	127 バイト		
	1023 バイト		